

いのちとくらしをまもる
防 災 減 災令和2年3月31日
中部地方整備局
飯田国道事務所

国道153号伊駒アルプスロードを新規事業化します

1. 概要

この度、国道153号伊駒^{いこま}アルプスロードを国の権限代行事業として新規事業化することとなりましたのでお知らせします。

事業名：国道153号伊駒アルプスロード

区 間：駒ヶ根市赤穂^{こまがねしあかほ}～伊那市美篤^{いなしみすず}（延長：11.6km）

2. 資料

別紙：事業概要

※「令和2年度中部地方整備局関係予算の概要」を下記に掲載しております。

URL：<https://www.cbr.mlit.go.jp/guidance/yosan/R2.htm>

3. 配布先

長野県会見場、駒ヶ根市役所記者クラブ、伊那市役所記者クラブ

4. 問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局飯田国道事務所 副所長 たなか 田中 ともり 智徳
計画課長 ふくだ 福田 よしのり 佳典

T E L : 0265-53-7200 F A X : 0265-53-7210

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910**（通話料無料・24時間受付）

国道153号 いこま 伊駒アルプスロード

令和2年度当初：0.5億円

1. 事業の必要性及び概要

- 一般国道153号伊駒アルプスロードは、国道153号現道の渋滞緩和、中央自動車道の代替路確保及びリニア中央新幹線による観光活性化効果の広域波及等を目的に計画された道路です。



2. 事業箇所

- 長野県駒ヶ根市赤穂～伊那市美篤 (延長 11.6km)



現道の東側に位置する国道153号伊駒アルプスロード R2 新規事業化

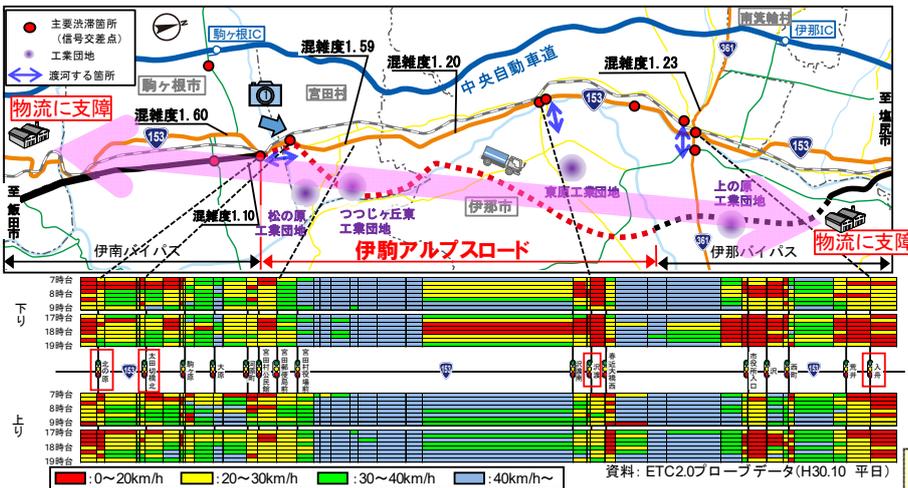
3. 令和2年度事業予定内容及び現在の実施状況

- 令和2年度新規事業化
- 測量、地質調査、設計及び関係機関協議を推進

4. 整備効果

- 現道の通過交通の分離や渡河部の交差点への交通集中を回避することで、**現道153号の渋滞緩和及び沿線企業の生産性向上を図る**
- 中央自動車道の災害・事故等に伴う通行止めに対し、並行する国道153号を強化し、**信頼性の高いネットワークを形成**

■ 国道153号における交通状況と施設立地状況



国道153号渋滞状況

■ 中央自動車道の代替ネットワーク



中央自動車道通行止め区間位置図



平成18年豪雨災害での中央自動車道通行止め時の国道153号渋滞状況

地形条件から豪雨災害・積雪に伴う長期通行止め (H26年に174時間) や事故等による通行止め (11時間/年) が発生。

